

・対象地区: 函館市 白尻町
 ・地域人口: 938人(平17年9月末 住基台帳)
 ・漁港: 白尻漁港(3種)
 ・漁業就業者: 170人(平16年 漁協組合員数)

函館(白尻)地域マリンビジョン

こんぶロードの源流

「北海道漁業黎明の浜を次世代に継承する水産物流通拠点形成構想」

平成19年3月策定

拠点漁港タイプ
 衛生管理流通拠点型
 増養殖支援拠点型
 都市漁村交流拠点型



白尻漁港鳥瞰



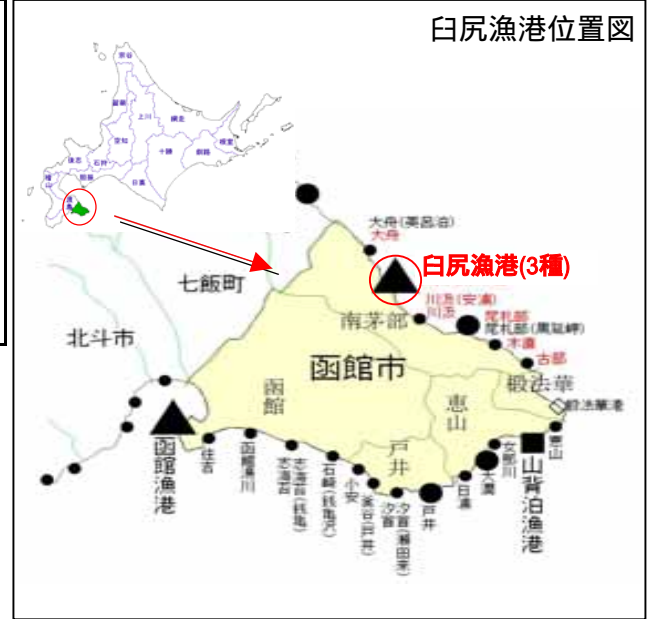
人工地盤下での網はずし作業



養殖コンブ水揚げ作業



ひろめ舟祭り舟漕ぎ競争



白尻漁港位置図

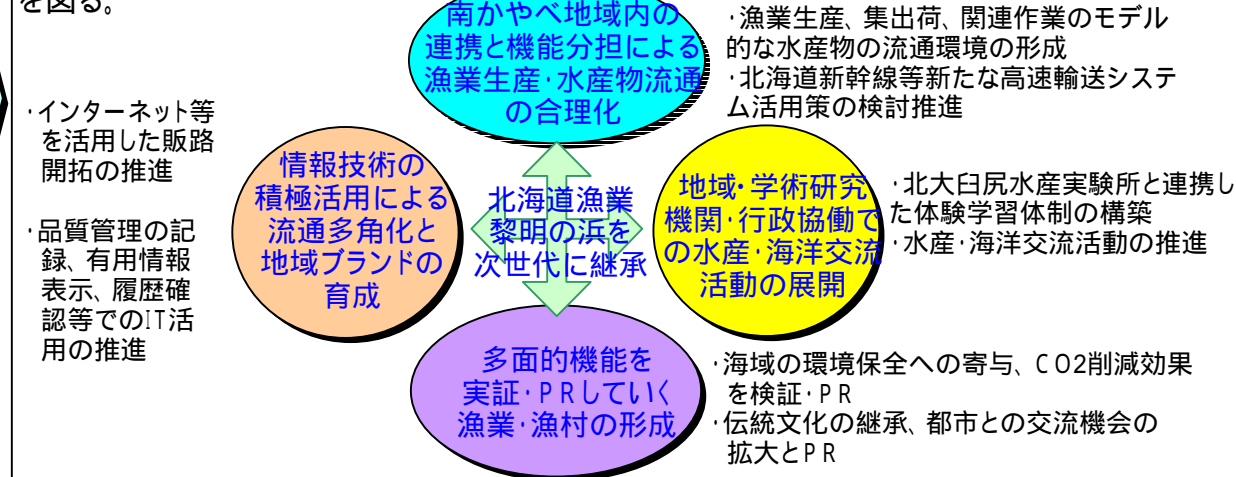
現状と課題

現状	道内トップを競う函館市漁業の中核地域 コンブ生産額は日本一 人口・漁業就業者数の高齢化と減少が進展 大規模な漁協合併をいち早く実現 生活幹線道路が狭隘なため、集落背後の高台に国道バイパス整備進展
課題	北大白尻水産実験所との連携や縄文遺跡の活用による地域振興策の展開 ナマコ等新たな資源増産の推進 IT活用による情報発信と販路拡大の推進 衛生管理の取り組み対象の拡大 コンブ根株処理方策が急務 水産物搬出入等に対応できる道路体系確立

地域の目指す姿

ビジョンの特徴

豊かな海と先駆的な漁業に挑戦してきた伝統を次世代に継承するとともに、IT等先進的な技術を活かした新たな漁業の確立と安全で安心な水産物の供給体制の構築を目指す。さらに、恵まれた漁場、隣接する学術研究機関、縄文遺跡等を活かし、漁業地域の活性化を図る。



地域マリンビジョン協議会

- 協議会メンバー
- ・学識経験者
 - ・漁業関係者
 - ・流通加工関係者
 - ・自治会関係者
 - ・行政関係者

地域資源(特徴)

コンブ養殖及び大謀網の北海道発祥地
 北海道漁業を先導し開拓する伝統
 最高級コンブ(白口浜真昆布)の生産地
 大謀網や刺網等による多彩な魚種を水揚げ
 北大白尻水産実験所や優れた磯根海岸と隣接
 コンブオーナー制、コンブ加工直販への取り組み
 海岸段丘の縄文早期の大規模集落遺跡

【主な地域資源等】

- ・カモドーム、人工地盤、上屋付き岸壁
- ・海岸段丘の縄文遺跡、噴火湾の眺望
- ・温泉、国道バイパス整備進展
- ・コンブ、イカ、ウニ、スケトウダラ、南蛮エビ、ホッケ等

漁港の将来像

衛生管理流通拠点機能の増進

- ・荷捌所前面の陸揚げ・荷捌作業環境整備
- ・高鮮度保管機能及び活〆等の適正処理環境の整備
- ・衛生管理の強化・徹底と臨港道路の整備

増養殖支援拠点機能の増進

- ・養殖コンブ根株のリサイクル等処理と有用成分の活用
- ・ナマコの増殖技術の確立

都市漁村交流拠点機能の増進

- ・北大白尻水産実験所・カモドーム周辺での交流拠点機能整備
- ・定置網見学の仕組みの検討
- ・来訪車両の駐車場用地確保

ビジョン実現のための主な取り組み

水産物の衛生管理体制強化、鮮度保持講習会定期開催
 クリーン作戦継続、海水氷有効活用、コンブ根株等有効利用
 コンブのインターネット販売実施、オーナー制拡大
 地元水産品(活魚・活〆魚・コンブ切葉・天日干し・ナマコ等)の新たな商品化の検討
 漁港を活用したひろめ舟祭り継続、定期的な鮮魚等販売、定置網見学、漁業学習・体験等の実施・検討